

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2017-122049

(P2017-122049A)

(43) 公開日 平成29年7月13日(2017.7.13)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 K 38/00 (2006.01)	A 6 1 K 37/02	4 B 0 6 5
C 1 2 N 5/078 (2010.01)	C 1 2 N 5/00 2 O 2 J	4 C 0 8 4
A 6 1 P 7/04 (2006.01)	A 6 1 P 7/04	4 H 0 4 5
C O 7 K 14/545 (2006.01)	C O 7 K 14/545 Z N A	

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 17 頁)

(21) 出願番号	特願2014-100376 (P2014-100376)	(71) 出願人	504137912 国立大学法人 東京大学 東京都文京区本郷七丁目3番1号
(22) 出願日	平成26年5月14日 (2014.5.14)	(71) 出願人	504132272 国立大学法人京都大学 京都府京都市左京区吉田本町36番地1
		(74) 代理人	100137512 弁理士 奥原 康司
		(74) 代理人	100178571 弁理士 関本 澄人
		(72) 発明者	西村 智 東京都文京区本郷七丁目3番1号 国立大学法人東京大 学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターロイキン1 α (IL-1 α) を含有する巨核球分化誘導及び血小板産生促進剤

(57) 【要約】

【課題】本発明は、巨核球の分化誘導及び血小板の産生促進のための医薬又は医薬組成物の提供を目的とする。

【解決手段】本発明は、IL 1 を有効成分として含有する巨核球の分化誘導及び血小板産生促進剤である。より具体的には、本発明は、配列番号1、配列番号3、配列番号5又は配列番号7からなるポリペプチド及びこれらのポリペプチドと実質的に同一であるポリペプチドを有効成分として含有する核球の分化誘導及び血小板産生促進剤である。

【選択図】なし